

項目	取組状況
教育	<p>◆ 平成 29 年度担当科目 4年 材料力学、4年 機械システム実験Ⅰ、4年 電子機械工学実験Ⅰ、4年 基礎研究、5年 卒業研究、専攻科 1 年 工学特別ゼミナールⅠ、専攻科 1 年 応用材料力学、専攻科 2 年 工学システム設計演習Ⅱ、専攻科 2 年 工学システム実験・実習</p> <p>◆ 担当科目の取組状況（工夫・改善した点） 座学においては、なるべく演習問題を用意して、授業の内容を定着させるように努めた。</p> <p>◆ 特記すべき教育方法の実践例 著書：機械系教科書シリーズ3 機械工作法（増補）コロナ社</p> <p>◆ 校長顕彰などの受賞 日本工学教育協会 著作賞、校長顕彰</p>
研究	<p>◆ 平成 27～29 年度における外部資金獲得状況 奨励寄付金</p>
社会貢献	<p>◆ 平成 27～29 年度における公開講座・出前授業の取組状況 エンジンの分解組立</p>